

現地の食文化触れる

東雲高生3人

フランス訪問を報告

にフランスを訪問した篠

山東雲高校のさん

(新3年・篠山出

身)、さん(新2年・篠山

(同・丹南中出身)、さ

ん(新2年・篠山

東中出身)による報告会

がこのほど、同校であつ

た。3人は、現地の食文

化や農作物の栽培方法な

どに触れた貴重な経験

を、全校生や教諭らに発

表した。

訪問先のプレサン農業

高校では、カリフォルニ

ア州立大学やペセリ、ディ

ル、カレンデュラといっ

た作物の栽培を見学。通

氣性を良くす

るためにかけ

たり、手で崩

したりしてい

たといい、「自分たちと

違うやり方で驚いた」と話

した。食堂で生徒がつぐみ

たテリーヌも食べた。

肉牛と乳牛を飼育する



日仏農業教育連携プロジェクトで3月7~11日

ヨンの畜産農場にも足を運んだ。わらやトウモロコシを発酵させて貯蔵性を高める「サイレージ」を餌にしていたという。

イッサンジョー市では副市長を表敬訪問。も

らったマフラーのお返しに、同校で栽培した酒米

を使った日本酒「東雲の穂」を手渡した。同市

朝市では、ダニで熟成させたフランス原産のチー

ズ「ミモレット」を試食。

「日本のチーズより、マートフォンで翻訳機能

を使って和気あいあいと会話を交わし、「呪術廻戦」などのアニメグッズ

をプレゼントすると喜ばれたという。

現地の高校生とは、スマートフォンで翻訳機能

を使って和気あいあいと会話を交わし、「呪術廻

戦」などのアニメグッズ

をプレゼントすると喜ばれたという。

さんは「日本では

当たり前のことだが通じなかつたりして、価値観の幅が広がった」と話し、

さんは「行く前まで

は外国に対して怖いイメ

ージもあったけれど優しい人が多く、すぐに打ち解けられた」と顔をほころばせた。

さんは「フランス訪問について報告する

「フランスの食べ物は、おいしかった。向こうのと話していた。

普段、自分たちが食べて人とも打ち解けられて、市役所を訪れ、酒井隆

いるものとほ味も作り方も違っていて驚いたし、言語の壁を越えてつながれたのがうれしかった」

明市長らにも報告した。

2023年4月2日

丹波新聞